

ゼロカーボン達成に向けた市民ワークショップ

●目的

近年、地球温暖化の影響と思われる様々な異常気象・気象災害が増加しており、2023年の国連において「地球沸騰化の時代が到来した」という発言もあるなど、地球温暖化対策が地球規模で喫緊の課題となっている。

ゼロカーボン実現に向けてすべて行政だけで執り行うことは難しいため、市民・事業者が担う部分は市民・事業者が自発的に考え、取り組んでいくことが必要である。

住民参加型のワークショップを実施し地域住民が課題を根本から解決に導く手法を自ら考え内発的動機づけを促したい。

●構成

テーマ 地球温暖化、気候変動などの環境問題をシステム思考で考える

内容 地球温暖化に関するミステリー、脱炭素に向けたアクションプランについて

時間 各地区2時間×2回（全4地区 計8回）

場所 各地区コミュニティセンター

講師 メインファシリテータ

水上先生（アルマス・バイオコスモス研究所）

●内容

1回目・・・地球温暖化について「ミステリーワーク」で課題を考える

※ミステリーワークについて

「熱中症の増加」「全天候型の遊び場整備」などの謎（ミステリー）カードを用意し参加者が各カードの関連性を考え、坂井市の課題をシステム思考で学ぶ。

2回目・・・坂井市を脱炭素なまちにするためのアクションプランを考える

参加者たちが自分たちで地球温暖化についてできることを考えるKJワークを行う。

※KJワーク・・・参加者がアイデアをグループ化してまとめる手法